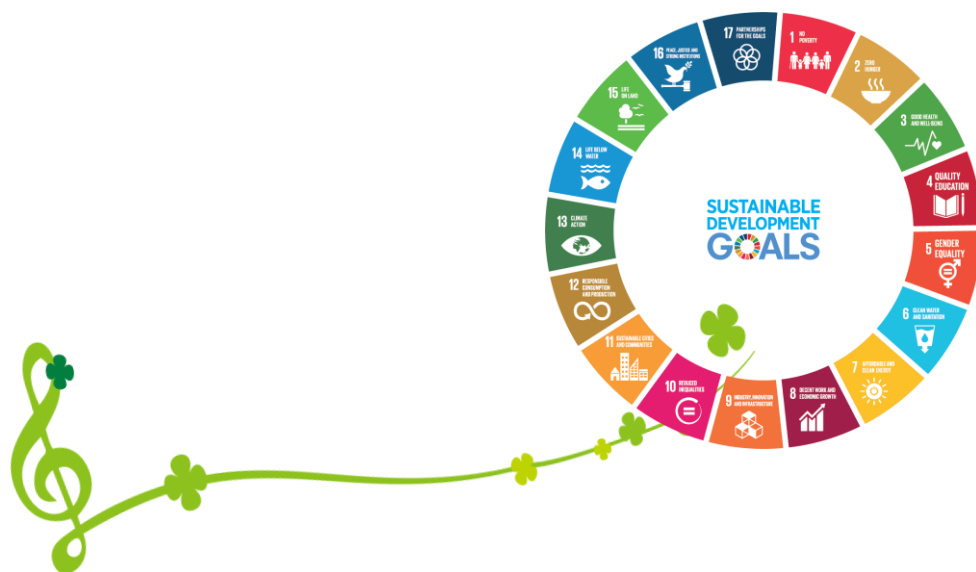


“リユース上手”でやりくり上手 ～不要品活用のコツを知ろう～

第17回さっぽろスリムネットフォーラム
報 告 書



目 次

■開会挨拶	3
-------	---

■第 17 回さっぽろスリムネットフォーラム	4
------------------------	---

■講演会（14：35～15：30）

「もったいない」と感じたら？リユースのススメ

講師 末永 保範さん

札幌市環境局環境事業部循環型社会推進課長

持ち込んでみよう！リユースショップの活用術

講師 金子 北人さん

(株)エコノス（ブックオフ等のリユースショップを運営）

自宅で完結、スマホでリユース！

講師 池崎 敬さん

(株)マーケットエンタープライズ おいくらカンパニー カンパニー長

・トークディスカッション〔質疑応答〕

【 開 催 概 要 】

●開催日時 / 2025 年 3 月 8 日（土）14：30～16：00（開場 14：00）

●会 場 / ちえりあ 講堂 （札幌市西区宮の沢1条1丁目）

●主 催 / 札幌ごみ減量実践活動ネットワーク

●運 営 / 特定非営利法人 環境り・ふれんず

●参加者数 / 48 名



さっぽろスリムネットフォーラム 開催にあたり

札幌ごみ減量実践活動ネットワーク
委員長 寺嶋 忠雄



本日は、お忙しい中をお集まりいただき誠にありがとうございます。

また、皆様には、日頃らごみの減量にご協力いただき、この機会に改めて感謝申し上げます。「札幌ごみ減量実践活動ネットワーク」は、愛称を「さっぽろスリムネット」と言い、平成 17 年3月に設立され、市民・事業者・札幌市が一体となって、札幌市のごみを減らすための仕組みづくりや市民の皆さんへの広報など数多くの活動を行ってまいりました。ごみ減量に関する情報共有や意見交換の場として開催しているこのフォーラムも、おかげさまで 17回目を迎えたところです。

今回のフォーラムは「“リユース上手”でやりくり上手～不用品活用のコツを知ろう～」をテーマとしており、物を捨てずに再利用するリユース活用術を学んでいただく機会とできればと考えております。

本日講師として、札幌市環境局事業部循環型社会推進課の末永保範様、株式会社エコノスの金子北人様、株式会社マーケットエンタープライズ おいくらカンパニーの池崎敬様をお招きしております。

まだ使えるものを捨ててしまった経験はないでしょうか。リユースに取り組むことは、ごみの減量につなげり、環境にやさしいだけでなく取組んでいただく皆様一人一人にもメリットが有ります。

リユースと一言で言っても、取り組み方は様々です。本日の講演では講師の皆さまから市の施設や店舗・インターネットなどによるリユース活用術をご紹介します。さまざまなリユース方法を一度に知ることができる機会は中々多くないかと存じますので、小物類から大型家具まで、自分に合ったリユースに取り組んで頂くための助けになれば幸いです。

最後に本フォーラムの開催にあたり、講師を快くお引受けいただいた末永様、金子様、池崎様に深く感謝の意を表しますとともに、このフォーラムが実り多いものになることを祈念いたしまして、私の挨拶と致します。



■講演会Ⅰ

「もったいない」と感じたら？ リユースのススメ

講師 末永 保範さん

札幌市環境局環境事業部循環型社会推進課長



今日は、『「もったいない」と感じたら？リユースのススメ』というタイトルで、札幌市でできるリユース方法を中心に紹介いたします。「リユース」とは物を捨てず

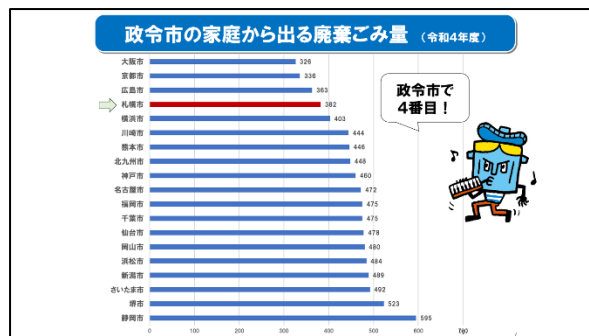
に再利用することです。ご自宅の整理やお得な買い物に本日の講演内容を活かしていただけますと幸いです。

本日の主な内容は、さっぽろのごみの現状を踏まえ、札幌市や事業者でできるリユース方法について紹介します。様々なリユース方法やポイントを知って、実践いただけますと幸いです。

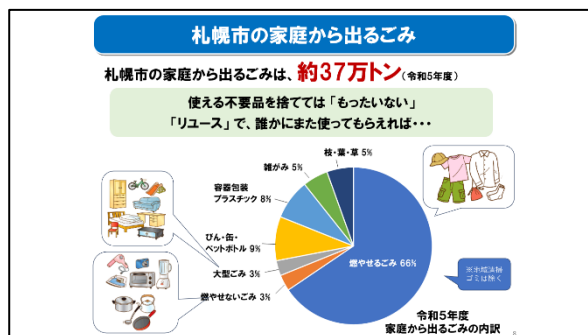
まずは、さっぽろのごみの現状ですが・・・このグラフは、平成16年から令和5年における「札幌市の家庭から出る、一人一日当たりのごみの量」を表しています。グラフを見ると、途中からごみの量が少なくなっているのが分かり、この年は平成21年で、札幌市でごみ袋を「有料化」した年です。黄色いごみ袋をお店で購入し、ご利用いただくことで市民の皆様には分別により一層ご協力いただき、各家庭から出るごみの量はとても減りました。棒グラフの上に書いてある数字は一人が1日に捨てているごみの重さです。令和5年は367グラムで、札幌市は、これを340グラムにしようという目標を立てています。

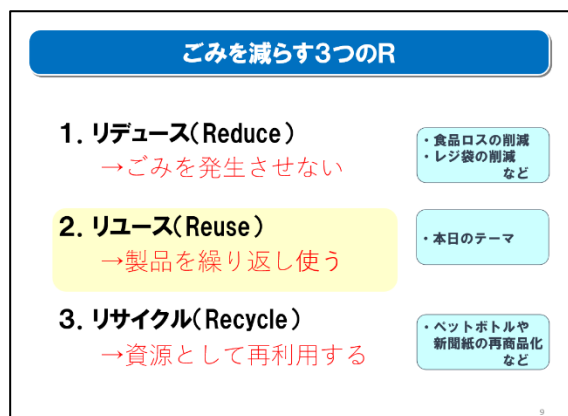
では、札幌市のごみの量は他の都市と比べてどのくらいの量なのでしょうか。このグラフは

政令市の家庭から出る1人1日あたりのごみの量を表したものです。令和4年のデータで、札幌市は、大阪市、京都市、広島市に次いで4番目となっています。札幌市の目標である340gを達成し、さらなるごみの減量を目指すことで政令市の中で最もごみが少ない市となることも可能な順位かと思います。



さて、札幌市民のみなさんは実際にどれくらいのごみを捨てているのでしょうか？札幌市の家庭から出るごみは令和5年度で約37万トンでした。「ごみ」と言っても、色々なものを捨てていると思います。皆様が普段捨てているごみに、まだ使える不要品を捨ててしまった経験はありませんか？例えば、サイズや好みが合わなくなった洋服、引っ越しなどで手放した家具や家電などが特に多いのではないのでしょうか。





今回のテーマ「リユース」を積極的に活用し不要品を誰かにまた使ってもらうことで、ごみを減らすことに繋がります。リユースは、ゴミを減らす3つのRのうちのひとつです。3つのRとは、ごみを減らすための3つの考え方を指す言葉で、「さんあーる」とか、「スリーアール」といいます。3つともごみを減らす為に重要な考え方ですが、この1から3の順番で優先順位を立てて取り組んでいくのがより有効とされています。

まず、一番優先順位が高いのが「リデュース」です。これは、ごみを減らす以前に、ごみを発生させないという取り組みのことです。例えば食べ残しをしない、シャンプーや洗剤などは詰め替え用を購入する、エコバックを利用しレジ袋は買わない、などがあげられます。

次に優先順位が高いのが「リユース」です。繰り返し何度も使うということです。本日のフォーラムで紹介する様々なリユース活用術を知って、皆様も自分に合った方法を実践いただければと思います。

その次が「リサイクル」です。これは、資源として再利用することで、新聞紙やペットボトルなどから新しい商品を作り直すことができます。こういった優先順位でごみを減らしていきましょうというのが3Rの考え方です。

ここで、本日のテーマ「リユース」の利点をお話し致します。リユースに取り組むことは、環境にやさしいだけでなく、皆様にとっても良いことがいくつかあります。

1つ目は、不要品をお得に手放せる、ということです。不要品を売ることができれば、収入

になります。また、市の施設などの無料回収を利用していただければゴミ袋代を節約することもできます。

2つ目は、安くほしい物が手に入る、ということです。誰かが手放したものをリユースショップ等で購入すれば、新品より安い値段で購入することができます。リユースの利点を知って、是非皆さんもリユースに取り組んでみて下さい。

それではここで、札幌市の施設でできるリユースについて紹介します。

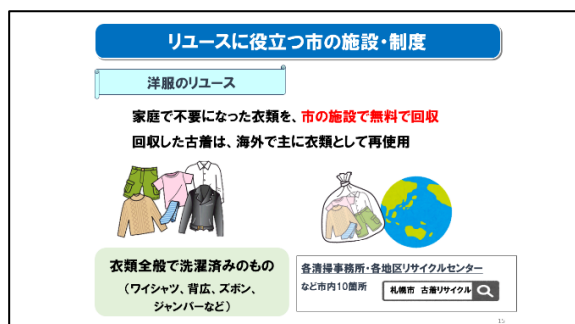


まずは大型ごみのリユース収集です。

キレイだけど、自分ではもう使わない家具があるときは、是非「大型ごみのリユース収集」をご利用ください。大型ごみ収集センターへの電話の際に、「リユース収集」を希望することを伝えるだけで、通常の大型ごみと同じように簡単に回収ができます。対象である「木製家具」「自転車」「子ども遊具類」を手放す際は是非ご利用ください。また、リユース収集で回収したものは「リサイクルプラザ宮の沢」「リユースプラザ」で展示販売しています。

ここ「ちえりあ」の1階にある「リサイクルプラザ宮の沢」では、木製家具と自転車の展示・抽選受付をしております。

次に洋服や日用品のリユースです。こちらもありリサイクルプラザ宮の沢で行われている取り組みですが、家庭で不要になったお皿などの日用品小物をリユースに出したり、持ち帰ることができる「リユースコーナー」や洋服の交換ができる「エクスチェンジ」などがあります。本日は洋服の交換会の開催は有りませんが、家具・自転車展示に合わせて是非リユースコーナーの方へお立ち寄りください。



最後に洋服のリユースです。家庭で不要になった衣類を、無料で回収できます。回収した古着は、海外で主に衣類として再利用されます。お持ち込みが可能な施設は「清掃事務所」や「地区リサイクルセンター」といった市内の10箇所です。またまった量であっても、ご自身のご都合のいいタイミングで持ち込めますので是非ご利用ください。

次は、お店など事業者を利用したリユースについてお話しします。



まずは「リユースショップ」です。お店が不要品の査定をし、査定額に同意すると買い取りが成立します。店頭を持ち込む方法や、出張買取、宅配便での発送など様々な方法がありますが、本日は株式会社エコノス 金子様に、特に店頭で不要品を持ち込み手軽にリユースする方法を中心にご講演いただきます。

次は「インターネット」を利用したリユースです。インターネットを通して売買を行いますので、ご自宅で気軽に始めることができます。

本日は札幌市と連携協定を締結しているWebサービス「おいくら」を活用した便利なりユース方法をマーケットエンタープライズ おいくらカンパニー 池崎様にご講演いただきます。ご自宅で手軽にリユースに取り組めますので、例えば大きな家具なども簡単に手放すことができます。

続いて、札幌市での取り組みをご紹介します。2023年、2024年には、リユースショップ「セカンドストリート」の協力のもと、「チ・カ・ホ」を会場として3Rの実践を促進するイベント「札幌市ごみ減量イベント in チ・カ・ホ」開催しました。このイベントの中では、自宅で不要になった衣類の受付や古着の販売も実施し、多くの方にご来場いただきました。イベントへの参加でリユースに挑戦するきっかけなどにしていただければと思います。

●最後に、「フリーマーケット」です。



札幌市も後援をしているフリーマーケットが開催され、令和7年度は中島公園の自由広場で4月～10月ごろに30回ほど開催予定です。

最後に、リユースのポイントです。

1つ目は自宅に眠らせない、ということです。まだ使うかも…と思っている間に物はどんどん劣化してしまいます。まだきれいなうちに使ってくれる人に譲ることが大切です。

2つ目は日頃から大切に・きれいにです。物を大切にすることで自分自身も長く使えますし、不要になった際もきれいな状態で人に譲ることができます。

3つ目は自分に合った方法で、「自宅の整理」や「お得な買い物」に役立てる、です。

それぞれの利点がありますので、本日の講演を踏まえてご自身に合った方法を見つけてみてください。

ごみの減量を進めていくため、今後とも皆様のご協力をお願いいたします。ご清聴ありがとうございました。

■講演会Ⅱ

持ち込んでみよう！

リユースショップの活用術

講師 金子 北人さん

(株)エコノス

(ブックオフ等のリユースショップを運営)

持ち込んでみよう！
リユースショップの活用術



株式会社エコノス 金子 北人



皆さんこんにちは株式会社エコノスの金子北人と申します。弊社は、リユースショップをFC展開(フランチャイズ)看板を借りて道内で今70店舗営業しています。

札幌を中心に旭川・北見・釧路・帯広・網走ですね。また、ガレージオフとか車のパーツを取り扱っていたり、主に4つの業態を中心にフランチャイズをしています。

私は帯広で2005年に入り、16年間ブックオフとハードオフ、そのあと家具と家電の専門センターで勤務しておりました。今は、店舗を離れ、おうちのお片付けの部門、遺品整理、買取、リユース業務に関わっています。

自己紹介

株式会社エコノス 金子 北人

弊社はリユースショップFC加盟店を北海道内70店舗運営

2005年入社

約16年間BOOK・OFFやHARD・OFF、
家具・家電専門出張買取センター勤務



さて、リユースは一度使用したものをそのままの形で、または修理をして再利用することで、私たちのショップもリユースショップといえます。

では、活用の方法を項目5つありますので順次紹介していきます。

取扱店舗は4業態、それぞれ特徴があり、BOOKOFFは本 CDDVD ゲームソフト、オフハウスは家具・白物家電とか白物家電は冷蔵庫とか洗濯機とか生活に必要な家電になります。あと、衣料品・日用品・食器・ブランド品・ブランドバック、アウトドア用品、貴金属等の装飾品です。ハードオフは、オーディオアンプスピーカー楽器の黒ものの家電、黒ものの家電とはテレビとかそういうものになります。パソコン・レコード・カメラ、カメラは昔のフィルムカメラでも、デジタルカメラでもいいです。ホビーオフは、ラジコン・フィギュア・鉄道模型プラモデル・ミニタリーグッズ・トレカを中心に取扱ってます。

基本的に、日用品食器は未使用未開封品のみのお取り扱いですが、ブランド品は箱がなくても取り扱っている場合もあるので、お持ち込み頂く店舗にお電話して確認してもらうと良いと思います。

先ほどFC展開って言いましたが、すぐそこにBOOKOFF 宮の沢店って大きいところがありますが、あそこは別の会社になります。

今日は私共の会社の運営する店舗の話ですが、大きく変わらないと思います。

店舗買取の流れですが、売りたいものを入口の近くにあるカウンターに持って行ってください。もし、重たかったり量が多い場合は従業員にお声がけいただけるとお手伝い致します。

次に、カウンターで番号札を渡されます。店内

で番号札を呼び出されるのをお待ち下さい。こちらの注意点は、混雑状況やお持ち込み量によってお時間が長くなる可能性もあり、受付の時に何分くらいかかるのか聞いて下さい。

やっぱり土日は混みます。時期でいうと、引越しの3月、衣替えのシーズンの9月、年末の12月は、平日でも混む場合があります。もし、時間がかかりそうな場合、一度お出かけになって用事を済ませてからまた来ることもできます。その場合はお声をかけて下さい。

番号札を呼ばれたら、買取カウンターで番号札を確認させていただき、買取できなかったものは基本的にお返し致します。タダでもいいので引き取ってと言われるのですが、やっぱり商品にならないので、本当に申し訳ないのですがお返しをしています。

ご了承頂きましたら、タブレット端末にお名前・ご住所を入力し、ご本人確認のための身分証明書をご提示お願いします。

本人確認の身分証は、運転免許証、健康保険証・年金手帳、今はマイナンバーカードも対応しています。最後に買取金額を受け取り終了ということになります。

店舗買取の流れ

- ①売りたい物を買取カウンターに持っていく
※重たい・量が多い場合は店舗従業員に手伝ってもらいましょう
- ②番号札を渡されるので店内でアナウンスされるのを待つ
※混雑状況やお持ち込みした量によって査定時間が長くなる事もあるので、受付時に確認しましょう
- ③番号札を呼ばれたら買取カウンターにて査定結果を確認
※買取出来なかった物は基本お返しさせていただきます
- ④査定結果にご了承頂きましたらタブレット端末にお名前・ご住所等を入力し
本人確認の為、身分証明書を提示
※運転免許証・健康保険証・年金手帳等
- ⑤買取金額を受け取り終了

続いて、買取り上手のコツですが、できるだけ持ち込む前にきれいな状況にしておく。特に生活家電はできる限りきれいにさせていただくと、適正な価格がつけられると思います。それは、状態によって従業員がきれいにする作業を考慮して買い取り額を決める場合がございますので、そのためにできるだけきれいな状態で持って行くと良いと思います

2番目の箱・付属品は、説明書やギャランティカードも一緒に持っていく。ギャランティカードは

特にブランド品をお売り頂く時にあった方がよいと思います。ギャランティカードと一緒に保管しておくことで適正な価格でお買取りができます。

3番目は先ほど紹介したので割愛します。

4番目の楽器・オーディオ・スピーカー類は壊れていても買取りができます。私共で修理や、古い部品を使いたいお客様のニーズに応えるために買取りをします。ただ、テレビ・洗濯機・冷蔵庫・エアコンは家電リサイクル法で、壊れていたら買取りができません。

5番目の家具・家電は製造年数で買取りができないものがあるので注意してください。弊社の基準ですが、製造から家具は10年以内、家電は7年以内が対象です。新しい家電ほど買取金額は上がります。6番目は後でご説明します。

最後は、取り扱い対象外・買取りができないものは持ち帰らなければいけないので、ご了承いただき、持ち込みいただければと思います。

楽器オーディオ部分の補足で、グランドピアノやアップライトピアノ、オルガン・エレクトーン類は買取できません。

取り扱い対象外商品の説明を致します。

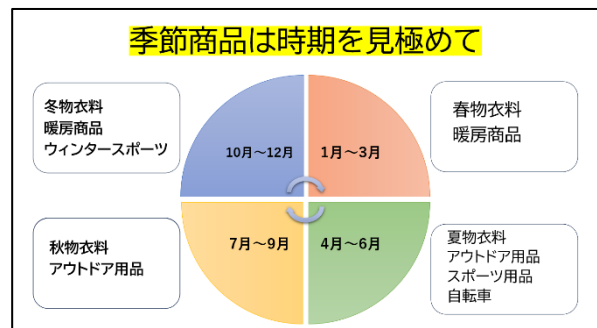
ワシントン条約に規定されているもの、家具とか毛皮で、今はもう採っちゃいけない動物が有るんですよね。そういったものは取り扱いできませんのでご注意ください。

ここは豆知識で、家電の製造年数を調べるにはどうしたらいいの？ってことなんですが、国内メーカーの家電には、必ずこちらのシールがあり製造年数だったり型番メーカーが書いてあります。「製造年数何年ですか？」とよく聞かれると思うので、前もって調べておくとスムーズにいきます。

家電の製造年数を判別するには



次は、季節商品の時期を見極めてですが、この時期に売ると適正な価格で買い取れます。この時期を過ぎると価格が下がったり、またはお取り扱いできませんってなります。できるなら時期を見極めて、買取りはワンシーズン先取りしてお持ち込み頂くと良いです。



出張買取は『おいくらさん』と説明がかぶりますが、弊社の場合をお話し致します。

弊社は、私がいる白石区菊水元町の出張買取センターが札幌全域をまわっています。注意点は、お電話による事前予約が必要です。マルチ出張買取ということで、ひっきりなしにお電話があり、一日に6軒~7軒まわって買取しています。予約状況によっては2~3週間以上かかる場合があります。また、取り扱いできないと判断されたら、引き取り出来ませんのでご了承ください。

次に、買取品目が限定されます。弊社は、家具・家電・楽器・オーディオ・本・CD・DVDなどをメインに行っています。時間指定もできません。

できるのは、10~12時、14~16時、15~17時の間のみとなります。

もちろん弊社は有りませんが、出張買取に関するトラブルが全国ニュースで耳にする『押し買い』。昔は押し売りと言ったんですが、今はもう強引に買取をするという押し買いが横行してます。私の携帯にも「不要になった置物とかございませんか?」って来ます。「じゃ~来てください」と言ったら、布団とか一切見ずに、とにかく貴金属、指輪や古時計有りませんか、出してくれるまで居座るとかあります。

そういったことを回避するために、まずは電話で勧誘する業者は断ってください。向こうから売ってくださいのはNGです。お客さんの方から売り

たいんですけどって電話が来ないと、買取はしてはいけません。

飛び込み訪問する業者を家に上げない。僕もお客さんから実はこういう被害があったと聞きます。内容を聞くと、男性2人が来て不要なものの、例えば置物とか買い取りますって。「じゃあ、お願いします」ってドアを開けたら、二人一気に入ってきて、一人がお客様に話しかけて集中させて、その隙にもう一人が物色する。本当に泥棒まがいなので絶対に入れないで下さい。できれば身内・ご友人に同席してもらった方がいいと思います。

そして、古物の許可証や行商従事者証の有無を確認することです。これ僕なんですけど、実際今持ち歩いてます。これがないと出張買取できません。なので、怪しいと思ったら「持ってますか?」と聞いて下さい。これを持ってなかったら買取できなく、その業者は捕まってしまう。

悪徳業者だと、うっかり忘れてましたと言うかもしれませんが、ダメなので、これは本当に僕たちも気を付けなければいけないと思います。

出張買取業者の見分け方

▶ 出張買取業者は『古物商許可証』もしくは『行商従事者証』の携帯が義務付けられている

【怪しい】と感じたら所持しているか確認をしてみる

古物商許可証

行商従事者証

古物商の氏名 山田太郎	古物商の住所 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
古物商の電話番号 03-1234-5678	古物商の代表者 山田太郎

古物商の氏名 山田太郎	古物商の住所 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
古物商の電話番号 03-1234-5678	古物商の代表者 山田太郎

逆に、リユース品リユースショップの上手な買い方。こちら衣類・本はセールがあり、不定期ですが、昨年は、衣類は1月と7月、本は1月と8月にありました。家電・オーディオは保証がついているかどうか。やっぱり中古品だと壊れる可能性があり、買うときに保証がついているかを確認してみるといいでしょう。特に衣類は試着できます。リユース品なので状態の確認をしてお買い上げになったほうが良いと思います。

ということで、どの店舗でもいいですが、リユース品をうまく活用して頂けると良いかなと思います。どうもありがとうございました。

自宅で完結、スマホでリユース！

おいくら?

■講演会Ⅲ

自宅で完結、
スマホでリユース！

講師 池崎 敬さん

(株)マーケットエンタープライズ
おいくらカンパニー カンパニー長



こんにちは、マーケットエンタープライズのおいくら！という事業を運営しています池崎と申します。本日は宜しくお願いします。短いお時間ではありますが、少しでもリユースが皆さんにとって身近なものになればいいかと思います。

札幌市様とは、1年半ほど前に営業提携を結ばさせて頂きまして、札幌市内のごみを減らす活動、リユースを促進する活動を一緒に頑張っていますと進めている状況でございます。

我々持続可能な社会を実現する最適化商社という大きなビジョンを抱えて、会社設立は2006年19期目を迎えています。右下に小さく、地方創生SDGs官民連携プラットフォームに参画ですとか、外務省よりSDGsの達成に貢献する企業認定、あとは弊社の代表の小林が一般社団法人日本リユース業協会の副会長を務めております。

マーケットエンタープライズでのリユースの推進もそうですし、別の団体を通して日本全体で持続可能な社会を実現するために、何ができるかを考えながら動いている会社でございます。

やってることたくさんあるんですが、一番はネット型リユースで、インターネットで事前にご依頼をしてお見積もりをつけて頂きます。宅配買取も、出張買取も、スタートはインターネットというのが結構主流になって、我々はその先駆けかなと思っています。そのため、おいくらとは書いていますが、我々おいくらが買い取るわけではないんで

す。皆様がものを売りたいというときにインターネットに登録して頂いて、そこでおいくらと1020店舗ほどのリサイクルショップ様、リユースショップ様が加盟して頂いているんですけども、その加盟店様からお見積もりがくる、というようなサービスでございます。

今回、スマホで簡単にということでおいくらを中心に、選択肢の一つになれば良いなと思っています。運用の実績としては20年くらい古いサイトでございます。最初はDNAという会社が作られ、事業授受したような事業になります。今でいうとご依頼数が月間で1万件くらいもうちょっと行きますね。このWEBサイトに訪れる方は月間で100万人くらいは来て頂いているような、そんなサイトを運営しています。



我々おいくらの目指す姿というのは、捨てない暮らしの提案を通じてモノが循環する持続可能な社会の実現をしていきたいと思っています。皆様が豊かな暮らしになるお手伝いが出来たら本当に素晴らしいと思って運営しています。自治体も住民、環境に対してもエコノス様のような加盟

店様、リユースショップ様に対しても豊かな暮らし、そこら辺を届けていきたいと思っています。

そんなリユース市場なんですけど、どんどん急成長している市場です。2020年で3兆円、2030年には4兆円くらいになるだろうと、もうぐぐぐと急成長してる市場です。



その3兆円というのも日本にめぐる不用品の額でいうとまだまだ小さく、流通してるのが3兆円で、66兆円というのがメルカリさんが出しているデータですが、使ってない、お家にある不用品、売っても・捨ててもない、まったく使っていない不用品を推計すると日本には66兆円くらい日本にはまだ物が眠っていると思われます。

市場が伸びているといってもまだまだで、60代以上の方の約7割はリユースの経験がないといったデータも出ています。今日来てくださっている方で、リユース経験まだないって方はこの中にどのくらいいますか。

結構皆様やられてる、さすがですね。今日一階を見させて頂いたのですが、すごい机とかも綺麗にされていて、ああいったものを活用するのもしリユースになります。まず一個一個リユースを身近にするというのが大事かと思います。

世間一般でいうと、50代以上の方がリユースを活用しないという層が実は増えてるってデータもございます。ではそういった方々にどうしたらリユースがしたくなるのか？

また別のデータですが、リユースを活用する若年層は金にしたい、現金化お金にしたいですとか、そういった意識が多いのです。中高年層以上になると現金化よりもリユース意識やもったいないという方が多い状況でございます。

それじゃあお集りの皆さんに対しても安心安

全なリユースを届けていくにはどうすればいいのか。今日いらっしゃる方はリユース経験者かと思えますので、再度活用していくにはというところをお話ししていきたいです。

リユースを活用していない方も、不用品を処分したいなというニーズは必ず生きていればあるものでございまして、そんな中から例えば自宅まで取りに来てほしい、ごみを処分するのが難しい廃棄するのが難しいですとか、すぐに対応してほしいですとか、平日はお仕事があるからすぐには作業できないんだとか、対応面口コミ評価や取引実績だとか本当に安心できる業者なのかだとか、そもそも売れなくてもいいからとにかく処分したいんだ。リユースのその手前の不用品を処分のニーズというのが、ものすごく多様化されていると思います。これらをいかに応えていくのかというのをおいくらというサービスを通して手間なく安心して時間を短く提供できればと思い事業をしております。

少し金子様と被ることもあり割愛しつつなんですが、様々なリユースの選択肢がございます。今日お話しいただいたリユースショップやフリマアプリ譲り合い掲示板やバザー回収ボックスもあるよと自分が一番近い、安心できるやり方を選んで頂くのが一番良いかと思います。



初めて利用される方に関しては、写真を撮るのが面倒、手間がかかりそうだとか、大型品に関しては自分一人で運び出しが難しいからどうしようもないですとか、あとは他に良い品物があるんだからこんな商品売れるわけないですとか、メルカリで個人同士の取引はいくらくらいの値段をつけたらいいのかわからないですとか。まあいろんな不安がございまして、そこでおいくらを使って頂くと言う事がすごいあります。

ただ大型運び出し出張買取の不安ですね。

家を物色されるかもしれない、違法な業者なのかもしれない、ご自宅の住所を伝えるので個人情報本当に大丈夫なのか、高額な請求をされてしまうかもしれない。こういった業者は先ほど金子様のお話にも合った通り注意してください。まだまだ我々も撲滅していきたいと思っています。なので断ってもしつこく買取を要求してくるとか、突然訪問してきたんですとか、売る予定がなかったものを必要に買取しようとしてくるとかです。一方、角度が違うんですけど、買取ですので処分とかと持ってる免許が違います。なので買い取れなくても持って行ってほしいと思うかもしれませんが、免許の違いがございましてしっかり許可を得ていないような廃棄業者に関しても、それで買い取ってはいけないので注意してください。

その上で、利用する側にも必要な知識というものがあるかと思います。

先ほどの買取の金額につきましても、WEBなどで事前のお見積もりを付けた金額通りに買い取ってもらえるといいのですが、実際に見てみると裏側にどうしてもひどい傷があったりとか、汚れの状態によって大きく金額が変動し、場合によっては引き取り自体ができないことも有るとご理解して頂けると有難いと思います。

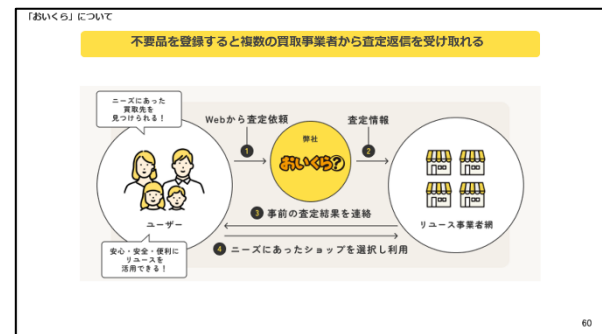
また、再販価値のない品物は許可業者様以外に任せるのは法律的にNGですので、廃棄物であればそれを処理できる許可業者様、買取業者が引き取れない場合は双方が納得して困っていてもそういったところへ引き渡しをしてはいけないというご理解を下さい。

また作業費用と処分費用というものがございまして、まずごみ処理に伴って作業費用は含まれていません。

例えば大型品が3階にあってエレベーターがなくて分解作業が必要で、大型トラックを持って人の手配に2人いるという作業は、一回作業費用が発生する場合がございます。そこが処分費用と作業費用が混在し難しい話になるので、処分は買取業者ができないと理解して頂ければ幸いです。

それで全体条件を踏まえた上で、おいくらに不用品を登録していただきますとおいくらの加盟店

さんから、全国にあるリユースショップさんから事前の査定額のお見積もりが届きます。その届いたお見積もりを基に、ニーズに合ったリユースショップ様を選ぶことのできるサイトです。



主な特徴なんですが、出張買取が可能なお品物であれば、自宅まで買取に来てくれる業者様が多くございます。あとは特技としている大型品や大量のお品物が対応できるような加盟店様に多く加盟して頂いております。

ケースに寄るのですが、土日祝日や最短当日に買い取りに来てくださる業者さまもおります。また、安心安全の部分で行きますと、先ほどの公安委員会からの古物営業許可証を得た事業者のみが加盟しておりますので、違法業者は加盟できないというような形になっております。

ですが、100%と言い切れない部分がそこをかいくぐってきたとしても我々審査部門というのがありまして、そういったご意見とかを聞き取り調査して良かれと思ってた、例えばごみを運んでしまったとか他にお品物ございませんかと聞いてしまった等、我々しっかり聞き取りをさせて頂いて弊社で今サポートする体制をしています。

不用品が発生したとしても、これはもう見るからに再販できないなというものはなかなか難しいんですけど、不用品が発生したら自治体様のHPで捨て方を調べると思います。そこで、今札幌市様のページに廃棄する前にリユースしませんかというところでおいくらをご紹介して頂きます。そこでおいくらのほうに一括査定をして頂いて結果を比較して買取店に売却をして頂く。

そこでお手数なんですが、買取不可の場合は処分廃棄の手続きをして頂く必要がございます。

なので、買い取れるかどうかわからないのですが、まずはこれは売れるかもしれないと皆さまが想起して頂くと第一歩に少しでもなればな

と思っています。

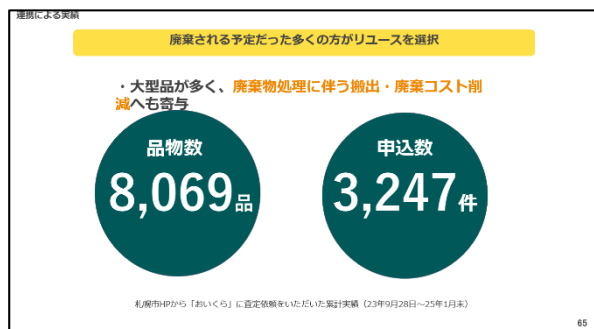
出し方ページおいくら、札幌市×おいくらと特設ページをご用意しております。

これらを通して、自治体様のお悩み住民様のお悩み双方にこういったことを通して提供できたものがあるだろうと思っています。



簡単な実績ですが、一年半ほど前に記録開始致しまして、札幌市様からくるお申し込みの数が3200、お品物数でいうと8000品ほど札幌市様のごみのページから自治体のHPを通してお申込みを頂いてる数ということになります。

全国で246自治体様と提携をしております、その提携を最初にしたのが恵庭市様で初めてスタートしました。そこから246の自治体様と提携し、お品物数で30万品程度お申込み頂いている状況でございます。



これもアンケート調査による結果ですが、やはり捨てる生活しか想像してなかった方が多くおりました。おいくらを通さなかったらそのまま捨てるつもりだったよという方が7割いますが、その方に対して今後廃棄する前に売却という志向はありますか？とアンケートを取らせて頂いたところ、全ての方が検討してみようという回答して頂きました。

我々としては、ゼロカーボン社会というのはものすごく大きいんですけども、ひとり一人の意識

だと思っています。リユースの意識を皆様に持って頂いて少しでも製品寿命を延ばすことができると、原料調達から廃棄に至るまでに排出されるCO2を抑制することができると。本当に一歩一歩だと思っています。我々ですね捨てない暮らしの提案を通して物が循環する持続可能な社会の実現と、人々の豊かな暮らしの一助となるために、今後もおいくら事業をより良くしていきますので、一度ぜひサイトを見て頂けたら幸いです。



まず皆さまに、もったいないと気づくところから始めて頂きまして、そのもったいないの先にリユースがあります。いろんな選択肢がございますので、その選択肢の一つでスマホから申し込んでご自宅に来て頂くことができるという選択肢を理解して頂けたらとても有難いと思います。

私からは以上となります。どうもありがとうございました。





トークディスカッション

質疑応答

<パネリスト>

- 池崎 敬 さん (株)マーケットエンタープライズ おいくらカンパニー カンパニー長
- 金子 北人さん (株)エコノス (ブックオフ等のリユースショップを運営)
- 末永 保範さん 札幌市環境局環境事業部循環型社会推進課長

<コーディネーター>

- 石塚 祐江 さっぽろスリムネット 副委員長

- 石塚:札幌スリムネットの副委員長をしています石塚です。このトークディスカッションは、皆さまからの質問を中心に進めていきます。では始めに、札幌市さんに質問です。リユースショップの取り組みで昨年・今年は同じ業者さんでしたが、そのほかの業者さんとの連携はされないのですか?



- 末永:今、札幌市では事業者の方と協力していろいろなごみを減らすことをやろうと、業務を委託しております。その会社がたまたま去年と今年同じ会社が受託したので同じ会社が行っています。来年度また違う会社さんが受託すれば違う事業者さんとコラボするという形をとっていきたいと思います。
- 石塚:続いてまた札幌市さんです。札幌市よりも家庭ごみの量が少ない政令市で、ごみ減量対策にはどんなものがありますか?
- 末永:我々も実は教えてほしいところがありまして、ほんとに少ない都市あります。苫小牧市ですとか、何が違うのかな?とか、意外とやって

ることはそんなに変わらないんですね。ただ一番大きな違いかなと思うのが、例えば集団資源回収とかですねそういったものが取り扱っているものが多くて個人で処分する前に事業者さんで引き取っているのだからリサイクルされているっていうのが多いようなことがあると聞いております。

- 石塚:札幌市さんも一生懸命頑張っていますが、私たち一人一人も頑張んなくてはいけないということですね、生ごみ出すときにギュッと絞るだけでも10%減るので、そういったところから是非ご協力頂ければと思います。池崎さんに質問です。学習机や婚礼タンスも対応していますか?昭和の自宅での結婚式で使ったお膳なども対応していますか? 同じようなご質問が札幌市さんにもありまして、学習机、シールがたくさん付いてますが大丈夫ですか? 婚礼タンスはリユースできますか? 池崎さんからお願いします。
- 池崎:ご登録はできます。ご登録した後なんですが、そのあと加盟されているリユースショップ様次第、というような回答になってしまうのですが、過去に学習机とか婚礼タンスについてしっかり値がついて買取できたという実績もご

ざいます。あとはケースとしては金子さんが一番お詳しいかなとは思いますが。



●金子：先ほどもご説明したように家具は製造から10年以内というくくりがありますので婚礼タンスお子様が使われていた学習机は、対象外っていうのが多いんじゃないかなと思います。

●池崎：ありがとうございます。本当にお品物ですとかショップ様によるのでお客様でご登録して写真を撮って頂いて、おいくら上で見積もりが付くのか試すっていうのが一番よろしいのかと思います。お電話番号とかも任意なので、もし不安であれば登録して頂かない方がよろしいですし、ご住所ですとかもお見積もりを付けた後、実際開示しなければどこの住所とかもリユースショップ様が分からないようになっておりますので、先ほどの製造年月日とかいつ買ったものとか先ほど伺ったようなことを記載していただいてしっかり写真を撮っていただいて見積もりつくのかを活用していただけるといいなと思います。多分、大型リユースのことだと思います。

●末永：札幌市としては大型ごみの時にリユースとなったときに、そのまま販売するわけではないんですね。当然クリーニング通して出しますので、まずはリユースで出していただければと思います。もし難しければ我々のほうで処分してしまう場合もありますが、迷った場合変えていただければと思います。

●石塚：金子さんとおいくらさんに質問です。カセットテープレコーダー（ラジカセ）（カセット



全部壊れている)ビデオデッキ(未使用古い)ビデオカメラ(古い)こういったものは買い取っていただけるのでしょうか

●金子：こちらのジャンルですと弊社のハードオフに店舗に持ち込んでいただければ金額はお約束できないですが、買取させていただくことができると思います。ただ出張買取となると型番とか電話で確認させていただいて対応するしないになりますが、店舗にお持ち込みいただければ買取させていただきます。

●池崎：おいくらも、おそらく大きなものでないのであれば、ハードオフさんにもっていただくとおいくらの方が一番よろしいのかと思います。持っていくのが難しいというなら出張買取のお見積もりを使うのがよろしいかと思うのですが、おそらくそのお持ち込みだったらのお見積もりがついたりとか加盟店様によってまちまちな対応になってしまうのかと思います。お近くのリユースショップ様があるようでしたらお持ち込みしていただくのが一番よろしいのかと思います。

●石塚：金子さんのところは自分で持っていけるくらいの大きさが便利で、自分で運べない時にはおいくらさんに査定して頂くという、使い分けしてみるのが良いのかと思います。続いて金子さんに、持ち込まれた品物の査定(金額)はどなたがどのようにされてますか。特別な資格や免許などを持っている方ですか？お店によっては金額の違いがありますか？

●金子：金額の差が出るのは、店舗の在庫状況だったり、地域によって結構特色が出るんです。それはなぜかという、地域でお持ち込みいただくお客様が全然違うので、例えば同じオフハウスでも婦人服がすごく多いところ、逆にメンズ服が多いところ、地域の特性が現れます。循環して買取することになるので、じゃあそこに力を入れようと店の責任者、店長が方針立てたらA店は婦人服に力を入れ、B店はメンズのほうに力を入れたら、店舗によって差は出てくると思います。また品物の査定につきましては、弊社の社員従業員含めパート従業員の方が査定します。入りたての方もいますが、それは必ずベテランの社員さんが

サポートして査定いたしますので、人によって大きく違ってくるのではないと思っていただいて結構だと思います。

- 石塚：続いて、末永さんへの質問で、家電製品の部品保管期間7年を延長することができないか。質問というかご要望ですね、どうですか？

- 末永：部品の在庫期間ですが、多分各メーカーの方でおそらく自社基準が決められてまして、特に国で基準を作っているわけではなく、我々の方でどうこうっていうのができないんですね。なるべく私も一個人として部品もっと長かったらいいなと思うことが多々ありますので、もしもなにか働きかけができることがあれば働きかけをして参りたいと思います。

- 石塚：ロングユースってことでね、私も思います。まだ使えるのに部品が無い、部品さえあればまだ使えるのにならありますね。

では、ブックオフさんに質問です。ネット環境もスマホありませんので衣類や家具（プラケースなどの小さいもの）を扱っておられる店がど



こに有るのか分かりません。代わりに調べてくれる方もおりません。紙で分かるものはないでしょうか？南2条店は利用させて頂くことがあります。

- 金子：南2条店のブックオフさんに行かれてるなら、その店員さんに系列店を聞くと感じですね。ただ、他社さんになると状況が分からないと、はっきりと何を扱っているかとかは答え難いと思います。ただ系列店なら欲しいものや売りたいものを扱っている店舗はありますか？って聞くと答えてくれると思います。

- 石塚：札幌市さんは、インターネット環境が無い方に何かサービスはありますか。

- 末永：うち自体は比較的 HP を使わせて頂くことが多く、そういった方にどうやって理解して頂くのかはこれから検討していきたいと思います。

- 石塚：ちえりあ1階にリサイクルプラザがあるので、そちらに寄って何か情報を得ていただければと思います。おいくらさんはインターネットを活用した形ですが、使い方などのお問い合わせはありませんか？



- 池崎：お問い合わせ頂く事はあります。我々をリユースショップだと思って電話していただく機会とかもございます。そのときにはインターネット使えるかみたいなお話をさせて頂いたうえで近くのリユース

ショップをご案内させて頂いているんですが、あくまでもメインのサービスのご提供でないの、必ずできますっていってしまうとそこまでまだお力添えできるかと話なんですけど、現状だと弊社にご連絡頂いた場合ご案内させて頂くことはできると思います。

- 石塚：私もスマートフォンを使いこなせてませんが、やはりそういった方がチャレンジしようといったときに間違っってボタン押しちゃったとかねやっぱり不安ですね。そういったようなお問い合わせとかもあるんですか？

- 池崎：やっぱり連絡頂くことが多く、しっかりご対応はさせて頂いてます。もう少し我々の体制が出来てくると、サポートとしてはよりしやすくなるかなとは思っているんですけど。しっかりWEB でやりとりするとやり取りをした情報が残りますので、もしご不安な時に限してはやり方を見ていただいております。お見積もりをしていただいております。やりとりが弊社に残っている場合が一番安心ではあるので、できるだけショップ様をご紹介して、そのあと我々が追えなくなってしまうのがご紹介する不安ではあります。もちろん安

心安全なショップをご紹介するんですけど、そのあとにサポートができなくなるので、できるだけWEBでご依頼していただけたら一番サポートしやすいかと思います。

- 石塚：私たちが札幌市から委託を受けてやっているセミナーに「元気なうちにお片付け」というのがあります。何よりも元気なうちに少しずつ身の回りを整頓することが大事だと思います。気力・体力・判断力のあるうちに色々なリユースを活用してごみを減らしていくと良いと思います。
- 石塚：残り時間が僅かになりました。最後に伝えておきたかった事がありましたら、金子さんから順番に聞いて終わりにしたいと思います。
- 金子：ごみを減らすための一つの手段で、それができなかったからといって諦めるんじゃなく、例えば、他にも札幌市と提携しているジモティーさんとかいろいろ手段はあると思います。だからといって絶対捨てるなっていうことではないのですが、いろいろな活用方法があり、今日買取りの話をご説明させて頂きましたので、まずは一度持ち込んでみる、実行して頂きたいと思います。
- 池崎：本日はありがとうございました。少し金子さんと被ってしまうんですが、リユースを絶対しなければいけないってわけじゃなくて、もったいないから活用、選択肢を幅広く持っていたくのが一番大事なのかなって思います。そのなかでおいくらも一つのツールでしかない

ですし、そのツールを使った出張買取ですとか訪問買取ですとかもその選択でしかないのでもったいないと思って頂いてそこに関してできることって何があるんだろうってところからできればいいのかなって思います。これって大丈夫なのかなみたいに苦手意識までは持って頂かなくても大丈夫なので身近なものだと理解出来たらよろしいかなと思います。

- 末永：ごみの減量なんですけど、やはり一気に進まないですね。少しずつ進んでいくのかなと、特にリユースなんかはやろうとしたときに結構不安があります。そういった時にこういった安心安全なお店を中心に、まずはトライして頂いてそれから少しずついいのでごみの減量になるように皆様も気持ちが変わっていければ良いかなと思います。
- 石塚：ありがとうございました。今日は3人のお話を伺い、皆さんのおうちの中を片付けるときの選択肢の一つとして頭の隅に置いて頂き、お家に帰ってからご家族の方ご近所の方にもお伝え頂ければと思います。今日、私が一番お伝えしたのは悪徳・違法な買取業者には気を付けてください。講師のお二方が、買取業者さんの見分け方についてお話しされましたので、そこだけは気を付けて頂ければと思います。時間になりましたので以上を持ちましてトークディスカッションを終わらせて頂きます。ありがとうございました。

(おわり)





さっぽろスリムネット